

抗ウイルス剤 ATMに塗布

大垣西濃信金

大垣西濃信用金庫(大垣市恵比寿町)は、稼働する全ての現金自動預払機(ATM)に抗ウイルスコーティング剤を塗布することを決め、2日から作業を開始した。月内に完了させる予定。

施工はインフォアーム(岐阜市柳津町流通センター)が担当。インフルエン



ザウイルスが約5分で不活性化するほか、抗菌・防カビの効果も認められている

同社のコーティング剤を塗布する。同金庫は4月下旬にATMを使った実証実験を行い、抗ウイルスなどの効果を確認したほか、作用が5年ほど持続する点も評価して全面導入を決めた。

2日は本店など10店舗で実施。作業員がスプレーを使ってATMとその周辺にコーティング剤を塗布していった。週内にも39の全支店・出張所にある店内ATMの塗布を終わらせた後、店外ATMでも実施し、店

内・店外の計101台全てに塗布する。

同金庫は、1日に始まった金利上乘せ定期預金を販売するサマーキャンペーンで初めてATMでの取り扱いを可能としたこともあり「お客さまを細菌やウイルスから守り、より安心安全にご利用いただけるようにした」としている。